

『天地人Ⅱ』の「共生」

- 幸凌10年間芸術作品の回顧

2024年8月8日から28日まで(月曜定休)午後1時~午後7時
場所: ACO Art Space, 6/F, Foo Tak Building, 365 Hennessy Road, Wan Chai, Hong Kong
場地賛助: ACO 艺鵠

TANA Workshopは蔡幸凌Meeviの作品の10年間の回顧展をACO 艺鵠で開催できることを光栄に思います、さまざまなオリジナル作品を含む。ハイライト作品は、滝の前に立つ女性を描いた高さ1.7メートルの絵画 [自由]と、最近の [生命の呼び声] 作品1と2、Meeviによる [モナ・リザ] の再解釈、伝統的なスケッチからキャラクター、自然、抽象化に焦点を当てたテーマの 20 点以上の油絵、アクリル絵の具、水彩画、パステル作品絵やイラストまで。



"私私は、単純な考え方の変化が世界に大きな影響を与える可能性があるかと深く信じています。誰もが現実とファンタジーの間をさまようことができるように、リアリズムと抽象空間の概念を意図的に組み合わせています。" - 幸凌は創作の動機と方向性について説明します。最近の作品を通して、幸凌がテーマとしているのは、共生 シリーズ [和諧] と [生命の呼び声] の作品1と2では、女性のポートレート、詩的な色彩、幻想的で整然とした空間を用いて、自然に内在する多様性を表現しています。自然との共生を願う人間の願いは、合理性と感性が絡み合う共感を目指します。取り除くMeeviは最新作に加え、人物を抽象的に表現した過去の作品も特別にセレクトしました。彼女は、私たちの世界の無常を暗喩する抽象的な不完全な絵をいくつか提示しています。大きな作品 [自由] とピンクの [壊れた心のメロディー] には両方とも意味が含まれています。

このレビューでは、Meeviによって再解釈された「モナ・リザ」の2作品も選ばれました。最初の作品は、レオナルド・ダ・ヴィンチに敬意を表するために、ミクストメディアとテンペラのように薄いレイヤー技法で描かれています。[モナ・リザ]の詳細。2作目では、極厚の絵の表面に剥離効果を与える独特の手法を用いて、絵の奥に隠れている未知の感情や物体を抽象化して暗示しています。時間が経つ。

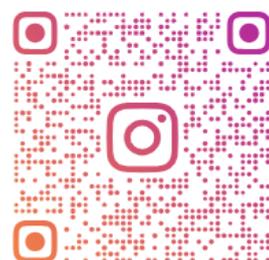
ただ偶然にも、この回顧旅行中に、Meevi は最新作 [死ぬことと生きること] でクリスタルの破片のレリーフを施した「古い窓枠」を描き、観客に彼女を反映した時空を旅する世界にいるかのような気分を与えました。過去 10 年間の芸術プロセスの変化。「私の人生は私の芸術を形作ってきましたが、これらの芸術作品も私の芸術の旅を形作ってきました。」 - 幸凌がアートと「共生」を融合させたアートスペースへ、ぜひ皆様をご招待いたします。

芸術家の言葉

蔡幸凌 Meevi Choiは香港で生まれ育ち、フリーランスの仕事として絵画、絵画の指導、グラフィック デザインなどを行っています。「大地を抱きしめて、現実と夢の間をさまよい、そして混沌とした世界に自分自身を見つけてください。」これが Meevi の創造の中心的なアイデアです。彼女は絵画に夢中で、さまざまな絵画技法を試したり、画材を研究したりすることで、自分の感情を最もよく表現する一連の創造的な経験を探しています。近い二Meeviは、人体作品のグループ展 [Bodyscape]、二人展 [Ripple Exhibition]、三人展 [Salon of TANA] など、南丫島のSinag Art Spaceと 中環のYrellag Galleryの展覧会に参加しました。2021年から2022年にかけて、Sinag Art Spaceで木炭、パステルスケッチ、静物画など複数のメディア制作を教え、多くの芸術祭を共同主催する予定です。2018年、Meevi初の個展『天と地と人』を開催天と地、そして個人的な絵画冊コレクションを立ち上げました。2013年から2015年まで、Barbarian Workshopで多くのグループ展に参加し、在香港ビジュアル アーツ センターの展に参加し、くのDiscovery Art Roomで絵画のクラスやライフ ドローイングを教えました。



蔡幸凌 Meevi Choi
Instagram: MeeviArt
Facebook: meevi.choi
+852 61044104
meevichoi@gmail.com



MEEVIART

作品介绍 1~4



The Call of Life No.1, Embracing the Radiance.

生命の呼び声 作品 1、光を抱きしめて

76 x 46 x 4 cm (Approx. 30 x 18 x 1.5 in)

Acrylic on Canvas

2024

Meevi Choi

これこの作品は、見る者をきらめく夢のような世界に誘います。ここでは、女性が幻想的な雲を背景に立っており、そこでは現実と想像の間の境界線が曖昧になり、その翼は薄くてカラフルなペルベットのネックスカーフのようで、空中を楽々と滑空し、空中を点在しています。風景。主人公の顔は穏やかで、物質世界に束縛されず、無人の領域で世界と深くつながっている様子を体現しているかのようです。

【生命の呼び声】 作品1と2 - 自然と人間の間のファンタジーの領域を鑑賞者とともに探索する2つの絵画。

幸凌は、人間と自然が神秘的に共存する世界に観客を誘います。ここでは、生命の呼び声と人間の本性の深さが、素晴らしい化学的相互作用を生み出します。



The Call of Life No.2, Subtle Beauty

生命の呼び声 作品 1、繊細な美しさ。

76 x 46 x 4 cm (Approx. 30 x 18 x 1.5 in)

Acrylic on Canvas

2024

Meevi Choi

この姉妹作品では、青々とした葉を背景に、カクレクマノミがやって来て蛾を見つめる彼女の顔に、畏敬の念が表現されています。繊細な羽で水上で可憐に踊ります。主人公の姿勢はしなやかでリラックスしており、周囲の微妙な美しさと調和し、完全な没入感を反映しており、彼女は自分の内面と自然界のリズムとの間でバランスと調和を見つけているようです。



Life and Death

死ぬことと生きること

50 x 60 x 2.5 cm (Approx. 19.5 x 23.5 x 1 in)

Acrylic on Canvas

2024

Meevi Choi

幸凌は懐かしいものが好きです。今回は、幸凌は古い窓枠のレリーフを作品に描きました。この窓を通して、作品の中の女性が、優雅さ、繊細さ、平和を象徴する鹿の頭蓋骨を頭にかぶり、意識と穏やかな性質を呼び起こし、目を半分閉じて呼吸し、地面の暖かさを感じているのが見えます。この緑の中で、小さな花が踊り、種が風に飛んでいます...彼女は心の平和と調和を見つけたようです。他に何か反射が見られますか？



Harmony

和諧

76 x 46 cm (Approx. 30 x 18 in)

Acrylic on Canvas

2024

Meevi Choi

幸凌は女性を描き、顔の幻想的な重なり合う顔の特徴から始まり、鹿の群れが現れる幻のような雲の空間と対照的なモロッコ風の半円形のアーチ窓に入るように鑑賞者を惹きつけることを望んでいます。がのんびりと休んでいるとき、上空にはクジラが飛び、向こう側では海の蝶(海の天使とも呼ばれる)が踊っていました。存在するこの絵の中で、女性は母なる地球が私たちのために育んできた世界を探索し、自然と生命の起源との深い関係を発見し、自然と調和して共存したいという人間の願望の本質を強調しています。Meeviは、登場人物、豊かな動植物、詩的な色彩、幻想的で秩序ある空間を描くことで、観客の注意を喚起します。共生世界協会は合理性と感性が交錯する世界の共感を目指します。

作品介绍 5~8



Freedom

自由

67 x 52 in
Acrylic on Canvas
2014
Meevi Choi

作成する幸凌は人体に関する作品を制作する際、人体の活力を捉えることに努めています。この作品では、モデルが背負っている絵であっても、下半身から脚全体のラインを特に強く描くことで、力強く地面に踏ん張る姿が逆に力強さを表現しています。手と上半身はわずかに描かれています。リラックスした心を表現するには曖昧でなければならず、人間の独特の精神を示すために頭をわずかに空に傾けます。私は自由になりたい、その情熱をこの作品に投影し、滝の前に立って水を洗うことを楽しむ主人公を通して、観客に地球を抱きしめるようなインスピレーションを与えたいと思っています。



Flowers in the darkness

暗闇の中の花

14.8 x 21 cm (Approx. 6 x 8 in)
Acrylic on Paper
2024
Meevi Choi

紙に花を描いた作品です。紫と白の花が魅惑的な螺旋状に配置され、その花びらが暗闇の中で神秘的にささやきます...



The melody of a fragmented psyche

壊れた心のメロディー

79.5 x 59.5 cm (Approx. 32 x 24 in)
Oil on Canvas
2015
Meevi Choi

幸凌は、悲しいヴァイオリンの音色に衝撃を受け、この感情を反映した芸術を創作するようインスピレーションを受けました。内容は、静かに座っている女性の内面を描写しており、彼女の内的な世界は、言葉では言い表せない深い感情で満たされています。幸凌は、黒とピンクで濃密な表情豊かな筆致をキャンバス全体に塗りつぶし、絵の中の女性の複雑で重い内面のリズムを表現しました。アートワークの不完全なイメージは、私たちの周りの世界の混沌とした現実を反映しています。幸凌は、複雑で抽象的な表現を通じて、私たちは自分自身の混沌とした感情と対話し、混沌の中に意味を見出すことができると信じています。壊れたメロディーの雰囲気醸し出し、この作品では観客の心に響くことを目指しています。



Deer Study

鹿

28.4 x 42 cm (Approx. 11 x 16.5 in)
Acrylic on Paper
2019
Meevi Choi

これは、あいまいなシンボルを使用した鹿の練習です。Meeviは、画像とテキストに意図的に余白を残し、見る人が自分の印象に従って物事を想像できるようにしました。彼女は自由、自然、動物を愛しており、これらの問題に注目を集めようと努めています。

幸凌による「モナ・リザ」の再解釈

いくつかの何世紀にもわたって、「モナ・リザ」は芸術家を魅了してきましたが、世界では「彼女の美しさは堅固な石よりも永遠である」と称賛する本を書いた評論家もいれば、「モナ・リザ」は不自然であるとコメントする人もいます。かつて世俗的な肖像画「モナ・リザ」が盗まれ、彼女の神秘的な笑顔だけでなく、その笑顔の裏にある過去も誰よりも有名になりました。さまざまな経験が作品自体の鑑賞を妨げているように見えたので、幸凌は作品を再解釈し、自分の考えや感情を作品に組み込んで、この偉大な作品に対する複雑な感情を表現しようとしました。

幸凌は、時代を超越した芸術作品「モナ・リザ」の物語に観客を誘います。彼女はそれぞれ「モナ・リザ」の2つの作品を制作しました。



Mona Lisa, No.1

モナ・リザ、作品 [1]

58.5 x 76 cm (Approx. 23 x 30 in)

Mixed Media on Paper

2014

Meevi Choi

最初の記事で、幸凌はレオナルド・ダ・ヴィンチの表現としてモナ・リザの正確な描写を使用しました。アーティストに敬意を表し、プラスチック絵の具、水彩、パステル、木炭を使用し、重ね合わせた処理技術を使用して純粋なコピーを作成します。幸凌の作品のこのレビューでは、観客はさまざまなメディアにおける創作の微妙な効果を詳しく見ることができます。



Mona Lisa, No.2

モナ・リザ、作品 [2]

8 x 10 in

Acrylic on Canvas

2014

Meevi Choi

そして作品【二】のうち、幸凌は独特の方法を採集し、極厚ペイントによる輪郭モナ・リザ、その後特殊な方法を採用して一部の顔材を洗い、表層剥落の効果を並露出した底層の皮膚色、幸は、一方の面では、厳密な表現手法に寄稿することを望み、もう一方の面では、抽象的な部分視作業を行うことを望んでいます。個人的な法の投射、時光の消失感。